令和５年度　千葉市立高浜海浜小学校　研究概要

Ⅰ　研究全体構想

学校教育目標

思いやりの心をもち、意欲的に学ぶ高浜っ子

目指す子供の姿

たくましい子
・心身ともに健康な子
・まちがいを恐れず挑戦する子
・粘り強く努力する子

かかわれる子
・相手の気持ちや立場を考えられる子
・仲良くなろうと自分から行動できる子

はつらつとした子
・生き生きと意欲的に行動する子
・元気にあいさつ、はきはき返事をする子

まなびあう子
・友達の良いところを見つけられる子
・教えたり教わったりし合える子

学習指導要領

「生きる力」の確実な育成

○「生きる力」の具体化
・生きて働く「知識・技能」の習得
・どの状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」の育成
・学びを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力・人間性」
○「主体的・対話的で深い学び」の実現を目指した授業改善
○教育課程を軸とした学校教育の改善・充実の好循環を生み出す「カリキュラム・マネジメント」の確立

本校の子どもたちの実態

○元気よく明るく活動している
○友達とともに学習することが好き
○学力の二極化
○与えられた課題に対して実直に取り組むことができる
○自ら課題を見出したり、想定外の課題に対して挑戦したりすることに消極的

研究主題

「わからない」「できない」、「わかった」「できた」と言える児童の育成
～かかわり合い、学び合いを通して～

千葉市学校教育の課題

児童生徒が伝え合い、学び合い、わかり合う授業を創造する

①子どもたちが目標（ねらい）をもって学習活動を行うために
・児童生徒の実態、「付けたい力」「ねらい」を明確にした指導計画の立案

②見方・考え方を働かせながら思考力・判断力・表現力等を育むために
・情報を分析し、根拠を明確にしてわかりやすく伝え合う活動の工夫
・探究的な学習や体験活動等を通じ、学び合う協働的な学習の工夫

③PDCA サイクルを意識して指導と評価の一体化を図るために
・学力アクションプランの実施と課題共有に基づく授業改善
・自らの学びを振り返る場、認め合う場の工夫

④ICT の効果的な活用のために
・個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実
学習ログの理活動に向けた工夫